

平成30年度行政評価シート【個表】

平成 30 年 7 月 5 日

評価対象事業		評価者	教育総務課担当課長 鈴木 晴久		
教育-13	実施事業	生涯学習センター管理運営事業	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	教育総務課
			<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	生涯学習	施策の方針	学習環境の整備・充実	

1 事業の目的

対象	市民等
意図	学習活動を展開できる場の確保と利用しやすく質の高い魅力的な施設づくりを進めるため。
効果	「いつでも」「どこでも」「だれもが」気軽に学習できる環境の整備・充実を図る。

2 平成29年度に実施した事業の概要

<ul style="list-style-type: none"> <li>生涯学習センター管理業務補助嘱託員の配置や事務用消耗品の購入など、生涯学習センターの運営に必要な事務を行った。</li> <li>生涯学習センターの総合管理、各所修繕や生涯学習ネットワークシステムの保守管理など、施設の維持管理を行った。</li> </ul>
--

3 事業費等基礎データ

データ区分	28年度決算		29年度決算		データ区分	30年度当初予算		備考	
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数		人 口	世 帯 数		
人口等のデータ	人 口	176,869人	176,466人	176,466人	人 口	176,308人	176,308人	・各年3月31日 (住民基本台帳)	
	世 帯 数	80,928世帯	81,150世帯	81,150世帯	世 帯 数	81,763世帯	81,763世帯		
	事業の対象者数	535,361人	538,782人	538,782人	事業の対象者数	600,000人	600,000人		
	運営資源状況	決算値(千円)	153,117	227,057	227,057	当初予算(千円)	169,042	169,042	
		国県支出金				国県支出金	5,270	5,270	
		地方債				地方債			
その他		45,481	42,939	42,939	その他	55,418	55,418		
一般財源		107,636	184,118	184,118	一般財源	108,354	108,354		
人員配置数		5.6	5.6	5.6	人員配置数	5.1	5.1		
事業経費運営	人件費(千円)	42,308	42,815	42,815	人件費(千円)	39,687	39,687		
	総事業費(千円)	195,425	269,872	269,872	総事業費(千円)	208,729	208,729		
	市民1人当りの経費(円)	1,105	1529	1529	市民1人当りの経費(円)	1,184	1,184		
	対象者1人当りの経費(円)	365	501	501	対象者1人当りの経費(円)	348	348		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある
	今後も市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
有 効 性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	○.負担導入済 ○-1. 既に受益者負担を求めているが、今後、その額や対象等を再検討する必要がある
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△.協働未実施 △-2. 市民等と協働して事業を実施することはできない 協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直しの種類	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> その他	見直しの内容	収入確保の方策を検討していく。
	事業へ統合				
予算規模の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	築30年以上が経過し、各所の老朽化が激しく、部分的にいつ機能が停止してもおかしくない危機的な状況にあり、大規模修繕の必要性及び緊急性が高まっている。		

総評(評価に対する考え方、根拠等)	いつでも、どこでも、だれでも学ぶことが出来る生涯学習社会の実現のため、計画的な維持修繕に努め、快適に学べる施設の整備充実を図っていく必要がある。
-------------------	--

平成29年度事業実施にあたっての課題 (前年度未解決の事項を含む)	・厳しい財政状況により、生涯学習センターの修繕計画が思うように進められない。同様に貸出機器の更新・施設の維持修繕も十分に行えていない状況である。公共施設再編計画との整合性を図りながら、今後も関係課と協議し、重要なものについて予算確保に努めていく。		
課題解決のために行った平成29年度の取組	・鎌倉生涯学習センターホール音響設備の大規模な修繕を実施したほか、ギャラリー照明設備のLED化、トイレの洋式化改修等を行ない、利用者への利便をはかった。 ・耐震改修工事の予算化に向け、関係課と協議を進めた。	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決	
未解決の課題、新たな課題とその理由	・厳しい財政状況により、生涯学習センターの修繕計画が思うように進められない。同様に貸出機器の更新・施設の維持修繕も十分に行えていない状況である。公共施設再編計画との整合性を図りながら、今後も関係課と協議し、重要なものについて予算確保に努めていく。		

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項								
団体名								
他市実績								
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方								

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	学習センター利用者数					単位	千人	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H31は耐震改修工事による一部使用休止が予定されるため、目標値を変更した。		
生涯学習の振興状況を図るため	目標値	580.0	585.0	590.0	595.0	600.0	531.0			
	実績値	627.0	560.0	535.0	539.0					
	達成率	108.1%	95.7%	90.7%	90.6%					

指標の内容	学習センター利用率					単位	千人	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
生涯学習の振興状況を測るため	目標値	75.0	75.0	75.0	75.0	75.0	75.0			
	実績値	68.0	67.0	66.0	65.0					
	達成率	90.7%	89.3%	88.0%	86.7%					

当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	利用者数は例年500～600千人台で推移しているため、一時的な減少傾向と思われる。									
-----------------------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--